

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	利用者にとっての馴染みの友人が尋ねてくるのが少ない。今までの友人との交流を深めることは困難であるが併設であることの利点を活かし他の事業所の入所者との交流を深めお互いに行き来する関係作りに努める	同施設内にあるケアハウスの入所者と交流を深める	週に一度の目安でお互い行き来し、一緒にお茶を飲んで会話をしたり、手芸を教わったり、習字や絵手紙、または小物作りをする時間を作る	3 か月
2	35	災害時における食料や水の確保が現在のところ備蓄されていない。(万が一の場合は併設の施設の備蓄を使う予定)	グループホームとしての備蓄を確保	来年度の予算が組まれており予算の使用が可能になり次第備蓄を確保	2 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。